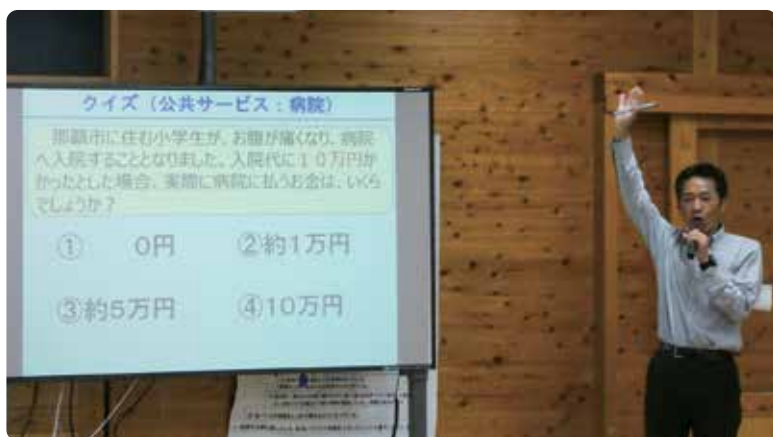


# 小学生が日本の予算を考える！ ～天久小学校を訪問して～



2月26日、天久小学校の6年生[5クラス(141名)]を対象に、2回に分けて「財政教育プログラム」(財政教育授業)を開催しました。



熱のこもった説明

授業前半は、財務部において、「(自分の将来のために)財政について考える」と題して、身近な公共サービスや公共施設を紹介し、それを支えるための会費として、保険料や税金が必要であることについて、クイズや寸劇などを交えながら説明しました。

授業後半は、生徒達において、タブレット端末を活用して、仮想の「日本村」の予算編成グループ発表を行ってもらいました。生徒達は、社会保障費などの歳出、消費税などの歳入のバランスをどう取るのかについて大人



与えられた役割を熱演

顔負けの活発な議論を交わし、その後、グループでとりまとめた結論について、増減の理由を説明しながら、皆の前で発表しました。

生徒達からは、「財政を考えることで自分の将来にもつながっていくことを知ることができた。」「いろいろな人に財政について勉強をしてもらって、日本の予算について話し合うようにすれば良いと思う。」などの感想がありました。

財務部は、子ども達や学生、子育て世代の方々に、財政や金融について理解を深めていただくため、これからも広報活動を実施していく予定です。

**財務部財務課広報担当**  
☎098-866-0091



討論の成果を発表



活発に議論